

## 作品カード

作品名	おわりのじかん
使用する場面 目的	学校生活は日課表で生徒達は行動するが、日課表の時間帯と異なる校内実習などで使用し、時間の見通しが持てるようにすることが目的である。
使用方法	左側の時間は現在の時刻を合わせて単3電池を入れておき常に動くようにしておく。右の時間は終了時刻を合わせておく。
作品の説明	校内実習を初めて行う1年生にとって、不安も多い中、時間の見通しがもてることで落ち着いて作業に取り組めるのではないかと考え、制作にあたった。その結果、終了時刻がわかることでその時間作業に集中することができた。

